



平成27年6月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年2月13日

上場取引所 東

上場会社名 リアルコム株式会社

コード番号 3856 URL <http://www.realcom.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 龍 潤生

問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理部長

(氏名) 佐々木 司

TEL 03-6864-4001

四半期報告書提出予定日 平成27年2月13日

配当支払開始予定日

平成27年3月16日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年6月期第2四半期の連結業績(平成26年7月1日～平成26年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年6月期第2四半期	1,788	16.7	117	△23.4	59	△55.2	25	△77.0
26年6月期第2四半期	1,532	18.8	152	10.0	133	18.2	111	21.5

(注) 包括利益 27年6月期第2四半期 25百万円 (△77.0%) 26年6月期第2四半期 111百万円 (21.5%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円銭	円銭
27年6月期第2四半期	5.11	5.10
26年6月期第2四半期	31.77	31.63

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円銭
27年6月期第2四半期	2,361	890	37.7	176.46
26年6月期	2,072	866	41.7	171.40

(参考) 自己資本 27年6月期第2四半期 889百万円 26年6月期 863百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円銭	円銭	円銭	円銭	円銭
26年6月期	—	0.00	—	0.00	0.00
27年6月期	—	5.00	—	—	—
27年6月期(予想)	—	—	—	—	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

(注2) 27年6月期第2四半期末配当金の内訳 普通配当3円00銭 記念配当2円00銭

(注3) 現時点では期末における配当予想額は未定であります。

3. 平成27年6月期の連結業績予想(平成26年7月1日～平成27年6月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円銭
通期	4,133	23.5	452	71.4	372	54.5	259	10.5	51.39

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

27年6月期2Q	5,040,911 株	26年6月期	5,040,911 株
27年6月期2Q	893 株	26年6月期	581 株
27年6月期2Q	5,040,212 株	26年6月期2Q	3,514,200 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であります。また、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対するレビュー手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、添付資料 P3「1. 当四半期決算に関する定性情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 継続企業の前提に関する重要事象等	3
4. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府の積極的な財政政策および日銀の金融政策を背景に、株式市場の回復、企業業績および雇用状況に改善がみられるものの、消費増税の影響等により消費マインドには弱さがみられるほか、円安による資源エネルギー価格の上昇等もあり、その先行きは不透明な状況となっております。

当社グループが属する業界におきましても、再生可能エネルギーへの高い需要が継続する一方、九州電力、四国電力など数社による送電設備への接続申込みについて、一時的に回答を保留する姿勢をみせるなどにより、先行きは慎重な姿勢がみられるようになっております。

こうした状況下、当社グループは、引き続きIT事業、建機販売事業を基盤に、太陽光発電（ソーラー）事業に注力して、グループ全体の業績向上に努めてまいりました。その太陽光発電（ソーラー）事業につきましては、足元の受注状況が好調であり、今後も受注の増加が見込まれることから、当第2四半期連結累計期間において、優秀な人員の採用・拡充、組織体制の整備等の強化を行い、前年同期比において販管費が増加しております。

引き続き、当第3四半期以降、太陽光発電（ソーラー）事業において、受注から建設工事の施工、その後の保守メンテナンス、IT技術を活かした遠隔監視など当社グループの強みである独自のワンストップサービスを基軸に市場競争力を向上させて、グループ全体の業績向上に努めてまいります。

これらの結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は1,788,619千円（前年同四半期比16.7%増）、営業利益は117,227千円（前年同四半期比23.4%減）、経常利益は59,768千円（前年同四半期比55.2%減）、四半期純利益は25,733千円（前年同四半期比77.0%減）となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

なお、第1四半期連結会計期間より、報告セグメントの区分を変更しており、以下の前年同四半期比較については、前年同四半期の数値を変更後のセグメント区分に組み替えた数値で比較しております。

1. IT事業

当社主力製品「Knowledge Market」、MS事業におけるライセンス販売、SI、運用保守等により、売上高91,807千円（前年同四半期比24.7%減）、セグメント利益28,816千円（前年同四半期比29.0%減）となりました。

2. 建機販売事業

WWBにおいて、建設機械を国内及び海外に販売した結果、売上高402,300千円（前年同四半期比6.4%増）、セグメント利益16,124千円（前年同四半期比51.9%減）となりました。

3. 太陽光発電（ソーラー）事業

WWBにおいて、ソーラーパネル及び関連製品を販売し、また人員および社内体制の拡充等の先行投資を行った結果、売上高1,294,511千円（前年同四半期比25.4%増）、セグメント利益156,511千円（前年同四半期比0.7%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第2四半期連結会計期間末における流動資産は1,955,555千円となり、前連結会計年度末に比べ240,219千円増加いたしました。これは主に受取手形及び売掛金が147,793千円、商品が209,668千円増加した一方、現金及び預金が304,747千円減少したこと等によるものであります。固定資産は405,652千円となり、前連結会計年度末に比べ48,140千円増加いたしました。これは主に有形固定資産が50,882千円増加したことによるものであります。

この結果、総資産は、2,361,208千円となり、前連結会計年度末に比べ288,359千円増加いたしました。

(負債)

当第2四半期連結会計期間末における流動負債は1,041,196千円となり、前連結会計年度末に比べ220,037千円増加いたしました。これは主に未払金が93,288千円、前受金が159,302千円増加したこと等によるものであります。固定負債総額では429,105千円となり、前連結会計年度末に比べ43,499千円増加いたしました。

この結果、負債合計は、1,470,301千円となり、前連結会計年度末に比べ263,536千円増加いたしました。

(純資産)

当第2四半期連結会計期間末における純資産合計は890,906千円となり、前連結会計年度末に比べ24,823千円増加いたしました。これは四半期純利益25,733千円によるものであります。

この結果、自己資本比率は37.7%（前連結会計年度末41.7%）となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、平成26年8月14日付「平成26年6月期決算短信」において公表いたしました平成27年6月期通期連結業績予想を修正しております。

詳細につきましては、本日（平成27年2月13日）公表いたしました「第2四半期業績予想と実績値との差異並びに通期業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年6月30日)	当第2四半期連結会計期間 (平成26年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	494,357	189,610
受取手形及び売掛金	408,376	556,169
商品	611,821	822,877
仕掛品	1,388	—
貯蔵品	49	79
その他	209,899	397,343
貸倒引当金	△10,555	△10,525
流動資産合計	1,715,336	1,955,555
固定資産		
有形固定資産	161,150	212,032
無形固定資産		
ソフトウェア	537	10,236
のれん	69,447	60,766
その他	11,213	11,213
無形固定資産合計	81,197	82,215
投資その他の資産		
関係会社長期貸付金	290,050	344,964
関係会社長期未収入金	32,400	38,534
その他	115,165	111,404
貸倒引当金	△322,450	△383,498
投資その他の資産合計	115,165	111,404
固定資産合計	357,512	405,652
資産合計	2,072,849	2,361,208
負債の部		
流動負債		
買掛金	513,934	479,854
短期借入金	37,500	12,500
1年内返済予定の長期借入金	96,892	121,792
未払金	9,368	102,656
未払法人税等	25,628	9,257
前受金	90,038	249,340
その他	47,796	65,795
流動負債合計	821,159	1,041,196
固定負債		
長期借入金	297,385	337,057
その他	88,221	92,048
固定負債合計	385,606	429,105
負債合計	1,206,765	1,470,301
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,069,289	655,683
資本剰余金	302,139	—
利益剰余金	△507,308	234,170
自己株式	△215	△342
株主資本合計	863,904	889,511
新株予約権	2,178	1,395
純資産合計	866,083	890,906
負債純資産合計	2,072,849	2,361,208

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成25年7月1日 至平成25年12月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成26年7月1日 至平成26年12月31日)
売上高	1,532,773	1,788,619
売上原価	1,159,894	1,391,433
売上総利益	372,879	397,185
販売費及び一般管理費		
役員報酬	28,627	37,249
給料	71,919	95,276
支払手数料	27,696	45,996
減価償却費	3,296	2,382
のれん償却額	8,680	8,680
貸倒引当金繰入額	1,937	△30
その他	77,746	90,402
販売費及び一般管理費合計	219,904	279,958
営業利益	152,974	117,227
営業外収益		
受取利息	109	252
その他	7	339
営業外収益合計	116	592
営業外費用		
支払利息	8,002	6,610
支払手数料	1,991	181
為替差損	7,648	50,794
貸倒引当金繰入額	340	—
その他	1,833	464
営業外費用合計	19,816	58,051
経常利益	133,275	59,768
特別利益		
固定資産売却益	2,850	4,800
新株予約権戻入益	—	783
特別利益合計	2,850	5,583
税金等調整前四半期純利益	136,125	65,351
法人税、住民税及び事業税	26,257	14,966
法人税等調整額	△1,770	24,651
法人税等合計	24,486	39,618
少数株主損益調整前四半期純利益	111,638	25,733
四半期純利益	111,638	25,733

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成25年7月1日 至 平成25年12月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成26年7月1日 至 平成26年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	111,638	25,733
四半期包括利益	111,638	25,733
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	111,638	25,733
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成25年7月1日 至平成25年12月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成26年7月1日 至平成26年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	136,125	65,351
減価償却費	15,466	21,074
貸倒引当金の増減額(△は減少)	23,901	61,018
ソフトウェア償却費	125	293
のれん償却額	8,680	8,680
新株予約権戻入益	—	△783
有形固定資産売却損益(△は益)	△2,850	△4,800
為替差損益(△は益)	△228	△3,434
受取利息及び受取配当金	△109	△252
支払利息	8,002	6,610
支払手数料	181	181
持分法による投資損益(△は益)	1,833	464
売上債権の増減額(△は増加)	△335,105	△147,793
たな卸資産の増減額(△は増加)	414	△209,698
その他の資産の増減額(△は増加)	△74,982	△256,166
仕入債務の増減額(△は減少)	111,948	△34,079
前受金の増減額(△は減少)	29,996	154,302
その他の負債の増減額(△は減少)	697	116,028
小計	△75,902	△223,001
利息及び配当金の受取額	26	25
利息の支払額	△7,401	△5,989
法人税等の支払額	△55,053	△29,166
営業活動によるキャッシュ・フロー	△138,330	△258,132
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△13,844	△71,956
有形固定資産の売却による収入	2,850	9,800
その他	△140	△13,892
投資活動によるキャッシュ・フロー	△11,134	△76,049
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の返済による支出	—	△25,000
長期借入れによる収入	—	110,000
長期借入金の返済による支出	△45,047	△45,428
セール・アンド・リースバックによる収入	15,000	—
その他	△10,890	△13,570
財務活動によるキャッシュ・フロー	△40,937	26,001
現金及び現金同等物に係る換算差額	228	3,434
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△190,173	△304,746
現金及び現金同等物の期首残高	294,697	494,357
現金及び現金同等物の四半期末残高	104,524	189,610

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は平成26年9月26日開催の定時株主総会決議により、平成26年11月1日付けで、資本金の額および資本準備金の額の減少並びに剰余金処分を実施いたしました。

(1) 会社法第447条1項及び第448条第1項の規定に基づき、資本金の額及び資本準備金の額を減少し、その他資本剰余金に振り替えております。

資本金の減少額	413,605千円
資本準備金の減少額	806,217千円
その他資本剰余金の増加額	1,219,823千円

(2) 会社法第452条の規定に基づき、欠損の填補を目的として、その他資本剰余金を減少させ、繰越利益剰余金に振り替えております。

その他資本剰余金の減少額	1,219,823千円
繰越利益剰余金の増加額	1,219,823千円

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自平成25年7月1日至平成25年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	IT事業	建機販売事業	太陽光発電事業	合計	調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
売上高						
外部顧客への売上高	121,846	378,245	1,032,681	1,532,773	—	1,532,773
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	121,846	378,245	1,032,681	1,532,773	—	1,532,773
セグメント利益	40,612	33,496	155,409	229,519	△76,544	152,974

(注) 1. セグメント利益の調整額△76,544千円は、のれんの償却額△8,680千円及び各報告セグメントに配布されない全社費用△67,863千円であります。全社費用は主に管理部門で発生した経費です。
2. セグメント利益は四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

II 当第2四半期連結累計期間(自平成26年7月1日至平成26年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	IT事業	建機販売事業	太陽光発電事業	合計	調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
売上高						
外部顧客への売上高	91,807	402,300	1,294,511	1,788,619	—	1,788,619
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	91,807	402,300	1,294,511	1,788,619	—	1,788,619
セグメント利益	28,816	16,124	156,511	201,452	△84,225	117,227

(注) 1. セグメント利益の調整額△84,225千円は、のれんの償却額△8,680千円及び各報告セグメントに配布されない全社費用△75,544千円であります。全社費用は主に管理部門で発生した経費です。
2. セグメント利益は四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2. 報告セグメントの変更等に関する事項

組織変更等に伴い、各事業セグメントに配布していた本社費用の負担を実態に合わせ、当第2四半期連結会計期間より、全社費用としてセグメント利益の「調整額」として計上する方法に変更しております。これに伴い、比較情報として開示する前第2四半期連結累計期間のセグメント情報は、変更後の方針により組替えております。